

【報告書】 令和2年度 愛知学泉大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた	経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくりの課題解決につながった	経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	新型コロナウイルスにかかる学生向けアンケート調査	新型コロナウイルスによる学生への影響を調査するためのアンケート調査の依頼	新型コロナウイルスによる学生への影響が分析できた	経営戦略課
4	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市地域経営懇話会	行政改革の推進に関する審議等	大学の高度な知見を本市の施策に活用することができた。	行政改革推進課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	指定管理者公募施設プレゼンテーション審査	指定管理者公募施設の業者選定のためのプレゼンテーション審査委員	学識有識者の視点や知見を活かし、プレゼンテーション審査を実施することができた。	行政改革推進課
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市企業立地審査会	企業立地奨励条例の運用及び奨励事業所指定に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた	産業労働課
7	(2) 附属機関委員・講師の派遣	食の安全・安心を語る懇談会	食の安全・安心に関し、市民、食品等事業者、学識経験者及び食品行政機関相互のコミュニケーションを図るとともに、市民各界の意見を行政の施策に反映し、効果的かつ円滑に施策を推進する。	今後の監視指導計画、食の安全確保に関する施策立案の一助になった	保健衛生課
8	(4) 防災に関する協力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び協力依頼	消防団に入団することで、学生が防火防災に興味を持ち、消防団への理解を深められた。	(消) 総務課
9	(6) 公開講座の実施	認知症サポーター養成講座	認知症についての正しい知識と対応を学ぶ	・サポーターの養成 ・地域包括支援センターの周知及び大学との連携	高齢福祉課
10	(7) 学生の活動場所提供	企業研究オンラインイベント	ビジネスフェア会場にて開催する学生と企業のマッチングイベント	地元優良企業と学生とのマッチング	産業労働課
11	(7) 学生の活動場所提供	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。実人数：10人	福祉総合相談課
12	(7) 学生の活動場所提供	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数21人	福祉総合相談課
13	その他	豊田市トレヴェリアン基金奨学生募集	英国で研究や学業をされる方を対象に、奨学金を支給する豊田市トレヴェリアン基金奨学生の募集	県内の大学に幅広く制度の周知を図り、より多くの学生に応募してもらえる機会を整えることができた。	国際まちづくり推進課
14	その他	国際人材の掘り起こしと育成	豊田市をフィールドに国際人材としての活躍が期待される人材を発掘・育成するとともに、国際化施策を展開する上での1チャンネルとして、継続的な関係を構築する	ボランティアの周知ができた。	国際まちづくり推進課
15	その他	ごみ分別冊子・チラシの配架	学生に対し、資源やごみの正しい出し方の意識啓発をするとともに、粗大ごみ再生施設「リユース工房」のPRをすることでものを大切に長く使う意識の醸成が図れる。	身近な大学で資源・ごみの分別冊子が入手できるため正しい分別意識の醸成が図れた。 リユース工房の来場者の増加に繋がった。	ごみ減量推進課
16	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。	定住促進課

【報告書】 令和2年度 愛知県立芸術大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	大学との共同研究	和紙のふるさと小原和紙の再生創造活性化の共同研究	豊田小原和紙を始めとするものづくりが豊田市らしさを打ち出し、市民が誇りを持てる芸術文化となるよう推進できた。	小原支所
2	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた	経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくりの課題解決につながった	経営戦略課
4	(1) 調査研究・アドバイス	新型コロナウイルスにかかる学生向けアンケート調査	新型コロナウイルスによる学生への影響を調査するためのアンケート調査の依頼	新型コロナウイルスによる学生への影響が分析できた	経営戦略課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市都市計画審議会	都市計画審議会の委員として各専門分野の視点からの助言等を行い、都市計画案の是非を判断する。	公正かつ専門的な第三者の意見を踏まえて都市計画決定を行うことができた。	都市計画課
6	(7) 学生の活動場所提供	学生ボランティア	授業や学校行事等の支援を希望している学校に対して、登録している学生を紹介・派遣する。	支援を希望する学校に学生を派遣することができた	学校教育課
7	(7) 学生の活動場所提供	企業研究オンラインイベント	ビジネスフェア会場内にて開催する学生と企業のマッチングイベント	地元優良企業と学生とのマッチング	産業労働課
8	(7) 学生の活動場所提供	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。実人数：10人	福祉総合相談課
9	(7) 学生の活動場所提供	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数21人	福祉総合相談課
10	その他	豊田市トレヴェリアン基金奨学生募集	英国で研究や学業をされる方を対象に、奨学金を支給する豊田市トレヴェリアン基金奨学生の募集	県内の大学に幅広く制度の周知を図り、より多くの学生に応募してもらえる機会を整えることができた。	国際まちづくり推進課
11	その他	市制70周年記念ロゴマーク制作業務委託	市制70周年記念ロゴマークの制作	市制70周年を象徴するにふさわしいロゴマークの制作ができた	経営戦略課
12	その他	国際人材の掘り起こしと育成	豊田市をフィールドに国際人材としての活躍が期待される人材を発掘・育成するとともに、国際化施策を展開する上での1チャンネルとして、継続的な関係を構築する	ボランティアの周知ができた。	国際まちづくり推進課
13	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。	定住促進課
14	その他	豊田市美術館と愛知県立芸術大学との連携	豊田市美術館と愛知県立芸術大学との連携	展覧会のPR及び観覧者の増加につながる	美術館

【報告書】 令和2年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた	経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくりの課題解決につながった	経営戦略課
3	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市都市計画審議会	都市計画審議会の委員として各専門分野の視点からの助言等を行い、都市計画案の是非を判断する。	公正かつ専門的な第三者の意見を踏まえて都市計画決定を行うことができた。	都市計画課
4	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市開発審査会	都市計画法第34条第14号又は同法施行令第36条第1項第3号ホの規定に基づく付議案件の審議及び都市計画法第50条第1項前段の規定に基づく審査請求への裁決	学識経験者として専門的見地からの意見を得ることができた。	開発調整課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	景観アドバイザー	景観に調和したデザイン等の相談、景観届出に関する助言指導など	景観計画運用の推進	建築相談課
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	建築審査会	建築基準法における、建築審査会同意案件の審査など	適正な審査の推進	建築相談課
7	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市企業立地審査会	企業立地奨励条例の運用及び奨励事業所指定に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた	産業労働課
8	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた	産業労働課
9	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市ものづくり人材育成官民協議会	デジタル技術等を活用し、生産性向上に寄与できる人材を育成するための支援施策の協議	専門的知見を本市の施策に反映できる	次世代産業課
10	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター推進協議会	とよたイノベーションセンターについて意見交換を行い、今後の施策展開に反映するための会議	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できる	次世代産業課
11	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたサイエンスクラブ I	中学生を対象に、実験やものづくりをしながら、科学や産業技術について学ぶ全6回の講座	学識経験者から科学・ものづくりの基礎的な知識や実験を学ぶことができた	市民活躍支援課
12	(2) 附属機関委員・講師の派遣	自律型ロボットで初めてのプログラミング講座	中学生を対象にロボットを動かしながらプログラミングについて学ぶ講座	学識経験者から科学・ものづくりの基礎的な知識や実験を学ぶことができた	市民活躍支援課
13	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム（P F）形成	P F の中長期計画に基づく各取組の実施	P F 内での相互協力や共同による取組が進んだ	経営戦略課
14	(4) 防災に関する協力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び協力依頼	消防団に入団することで、学生が防火防災に興味を持ち、消防団への理解を深められた。	(消) 総務課
15	(4) 防災に関する協力・連携	企業BCPの作成支援	市内企業のBCP作成等を支援するための手法等の提案と実施	豊田市内企業に対して企業BCPの作成促進	防災対策課
16	(4) 防災に関する協力・連携	とよた防災啓発推進協議会	市民啓発事業の協議と実施における大学との連携	市民への防災・減災意識の向上 大学事業のPR	防災対策課
17	(7) 学生の活動場所提供	とよたものづくりフェスタ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	市民の方に専門的な講座を気軽に受講できる環境を提供できた。	市民活躍支援課

【報告書】 令和2年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
18	(7) 学生の活動場所提供	企業研究オンラインイベント	ビジネスフェア会場内にて開催する学生と企業のマッチングイベント	地元優良企業と学生とのマッチング	産業労働課
19	(7) 学生の活動場所提供	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。実人数：10人	福祉総合相談課
20	(7) 学生の活動場所提供	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数21人	福祉総合相談課
21	その他	豊田市トレヴェリアン基金奨学生募集	英国で研究や学業をされる方を対象に、奨学金を支給する豊田市トレヴェリアン基金奨学生の募集	県内の大学に幅広く制度の周知を図り、より多くの学生に応募してもらえる機会を整えることができた。	国際まちづくり推進課
22	その他	国際人材の掘り起こしと育成	豊田市をフィールドに国際人材としての活躍が期待される人材を発掘・育成するとともに、国際化施策を展開する上での1チャネルとして、継続的な関係を構築する	ボランティアの周知ができた。	国際まちづくり推進課
23	その他	ごみ分別冊子・チラシの配架	学生に対し、資源やごみの正しい出し方の意識啓発をするとともに、粗大ごみ再生施設「リユース工房」のPRをすることでものを大切に長く使う意識の醸成が図れる。	身近な大学で資源・ごみの分別冊子が入手できるため正しい分別意識の醸成が図れた。 リユース工房の来場者の増加に繋がった。	ごみ減量推進課
24	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行ったり、豊田市の魅力についてのPR活動を行ったりする。	学生の知見や意見を活用することができた。	次世代育成課
25	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。	定住促進課
26	その他	図書の相互利用	図書館と連携5大学が所有している図書の相互貸出	図書館の資料を学生の研究のために、有効活用してもらおう。また、図書館が所蔵していない資料を市民に提供できる。	図書館管理課

【報告書】 令和2年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた	経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくりの課題解決につながった	経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	子どもの体力及び運動能力等と地域支援環境の分析	小中学校の体力テストの結果を基に、解析データを活用した行政の業務支援の具体的な手法などの検討を行う。	大学の知見を施策反映に活用することができる。	生涯スポーツ推進課
4	(1) 調査研究・アドバイス	地域スポーツクラブ調査・研究	地域スポーツクラブの現状を調査した上で、評価を行う。	大学の知見を施策反映に活用することができる。	生涯スポーツ推進課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市感染症診査協議会	感染症患者の就業制限、入院勧告、入院期間の延長及び結核外来患者等の適正医療に対する公費負担申請などについて診査を実施する。	大学の高度な知見を診査会に反映することができた	感染症予防課
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市地域経営懇話会	行政改革の推進に関する審議等	大学の高度な知見を本市の施策に活用することができた。	行政改革推進課
7	(2) 附属機関委員・講師の派遣	教育委員	・教育委員会会議及び総合教育会議における審議 ・各種行事への出席 等	大学の知見を教育委員会会議等の審議に活用	教育政策課
8	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市上下水道事業審議会	上下水道事業に関する必要な調査及び研究	大学の知見を審議会に反映	経営管理課
9	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市市政顧問会議	市長と有識者による市政の重要事項を審議する付属機関	大学の知見を活用し、まちづくりの課題解決につながった	経営戦略課
10	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市公共交通評価会議委員	豊田市基幹バス及び地域バスに関する評価等	専門的な知見からバスの運行についての評価や意見をいただくことができた	交通政策課
11	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市地域包括支援センター運営協議会	地域包括支援センターにおける各業務の評価等を行い、センターの適切、公正かつ中立な運営の確保のための協議	市内地域包括支援センターの適切かつ円滑な運営の実施	高齢福祉課
12	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市雇用対策協定運営協議会	雇用対策事業全般の円滑な運営のための協議	専門的な知見を本市の施策に反映できた	産業労働課
13	(2) 附属機関委員・講師の派遣	地域スポーツ推進事業	中学校運動部の部活動支援として、大学運動部の学生を指導者として派遣したり、複数の中学校が合同で運動部の指導を受ける合同練習会を実施する。	新型コロナウイルス感染症の影響で集合しての活動ができないことが多い子どもたちに対して、スポーツを行う方法やメニューの紹介を行うことができた。	生涯スポーツ推進課
14	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市スポーツ推進審議会	第4次生涯スポーツプラン策定検討	大学の知見を施策反映に活用することができる。	生涯スポーツ推進課
15	(2) 附属機関委員・講師の派遣	地域スポーツコンソーシアム会議	中京大学、トヨタ自動車、豊田市、豊田市スポーツ協会、地域スポーツクラブ会議の5者で地域スポーツの推進に関する連絡調整を定期的に行う。	新型コロナウイルス感染症の影響や、今後のスポーツ振興に関する産学官のそれぞれの立場から意見交換を行うことができた。	生涯スポーツ推進課
16	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田スポーツアカデミー	トヨタ自動車、豊田市、中京大学の産学官連携による中学生向けのスポーツ教室	・大学の医療的な知見を活かして、参加した子どもたちに対して怪我の予防や適切なケアの実施ができている。 ・また、大学側にとっても貴重な実践の場となっている。	生涯スポーツ推進課

【報告書】 令和2年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
17	(2) 附属機関委員・講師の派遣	スタッツ教室	中京大学レクリエーション部が講師として、小学校低学年を対象に運動遊びや器具を使った多様な運動を実施する。	・子どもたちが年齢の近い大学生と一緒に運動遊び等を行うことで、運動への親しみを持つことができ、体力向上に繋がる。 ・大学生にとっても、子どもたちに直接指導を行うことができる貴重な場となっている。	生涯スポーツ推進課
18	(2) 附属機関委員・講師の派遣	講座の実施	図書館の資料（貴重資料）を活用した講座の実施	講座を開催することにより図書館の利用を促進し、講座に関連した図書資料を活用させることができた。	図書館管理課
19	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市PCB処理安全監視委員会	市民参加によるPCB廃棄物処理事業の安全性・環境保全の確保の確認（監視）を行い、JESCO及び収集運搬業者と市民との忌憚のない情報交換を行う。	学識経験者として専門的見地からの意見をいただくことができた。	廃棄物対策課
20	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市表彰審査委員会	豊田市表彰条例等に基づく表彰候補者の審査	市政功労者や表彰者の選考に際し、学識経験者としての立場から意見をいただいた。	秘書課
21	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市社会福祉審議会	社会福祉に関する事項の調査審議	審議事項に関し、専門的見地からの意見をいただくことができています。	総務監査課
22	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム（PF）形成	PFの中長期計画に基づく各取組の実施	PF内での相互協力や共同による取組が進んだ	経営戦略課
23	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	都心環境計画	豊田市東口駅前広場（とよしば）にて「ひまわりプロジェクト」を実施	中京大3年生7名が、まちの活性化のため、豊田市を明るくさせる活動を行い、コロナ禍での新たなにぎわいを生み出した	都市整備課
24	(4) 防災に関する協力・連携	学生機能別団員合同訓練	(1) 搬送訓練 (2) 応急処置訓練 (3) 初期消火訓練	新型コロナウイルス感染拡大防止の中、学生の知識の向上に努めることができた。	(消) 保見出張所
25	(4) 防災に関する協力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び協力依頼	消防団に入団することで、学生が防火防災に興味を持ち、消防団への理解を深められた。	(消) 総務課
26	(5) 教育カリキュラム（授業）	市教委・小中学校等の教職員と中京大学の相互交流・研修に関する連携協力	大学と学校等との人的・知的交流を通じて、教職員の資質向上及び教員養成の充実を図る	・希望校へ講師を派遣することができた ・将来を担う教職を志す学生へ情報を提供することができた	学校教育課
27	(5) 教育カリキュラム（授業）	MIRAIへつなぐ「夢の教室」in豊田	トップアスリート等を夢先生として小学校へ派遣。夢を持つ大切さなどを伝える。	大学の知見を得ながら、初めてオンライン方式で「夢の教室」を実施できたことで、実施方法のレパートリーが増え、今後の事業継続が可能な体制強化につながった。 ・地元中京大学に所属するトップアスリートが夢先生を務めることで、よりトップアスリートや中京大学を身近に感じることができる。	生涯スポーツ推進課
28	(7) 学生の活動場所提供	とよたものづくりフェスタ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	市民の方に専門的な講座を気軽に受講できる環境を提供できた。	市民活躍支援課

【報告書】 令和2年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
29	(7) 学生の活動場所提供	学生ボランティア	授業や学校行事等の支援を希望している学校に対して、登録している学生を紹介・派遣する。	支援を希望する学校に学生を派遣することができた	学校教育課
30	(7) 学生の活動場所提供	教育介護ボランティア	将来、教師を志す学生に対して、教職インターンシップの場を提供する。	支援を希望する学校に学生を派遣することができた。	学校教育課
31	(7) 学生の活動場所提供	わくわく事業	地域の問題解決や地域の活性化に取り組む活動に対して、豊田市が補助金を交付する。	学生が大学のある地域に関心を持ち、住みよい地域づくりを考えるきっかけになった。	猿投支所
32	(7) 学生の活動場所提供	企業研究オンラインイベント	ビジネスフェア会場内にて開催する学生と企業のマッチングイベント	地元優良企業と学生とのマッチング	産業労働課
33	(7) 学生の活動場所提供	放課後児童クラブ	放課後児童クラブの運営をサポートする夏休み短期補助員を募集する	小清水小学校で1名の採用があった。	次世代育成課
34	(7) 学生の活動場所提供	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。実人数：10人	福祉総合相談課
35	(7) 学生の活動場所提供	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数21人	福祉総合相談課
36	その他	出前講座	第8次高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の説明、介護保険制度の説明	高齢者福祉と介護保険制度に対する学生の理解を深めた。	介護保険課
37	その他	豊田市トレヴェリアン基金奨学生募集	英国で研究や学業をされる方を対象に、奨学金を支給する豊田市トレヴェリアン基金奨学生の募集	県内の大学に幅広く制度の周知を図り、より多くの学生に応募してもらえる機会を整えることができた。	国際まちづくり推進課
38	その他	中京大学現代社会学部・豊田市 連携協議体	学生もプレイヤーとして地域活動等に参画することを前提とした地域や高齢者の課題解決の取組を、教員と豊田市とが話し合い、検討する。	地域の課題解決の取組を、教員と豊田市で話し合うことができた。	企画課
39	その他	国際人材の掘り起こしと育成	豊田市をフィールドに国際人材としての活躍が期待される人材を発掘・育成するとともに、国際化施策を展開する上での1チャンネルとして、継続的な関係を構築する	ボランティアの周知ができた。	国際まちづくり推進課
40	その他	ごみ分別冊子・チラシの配架	学生に対し、資源やごみの正しい出し方の意識啓発をするとともに、粗大ごみ再生施設「リユース工房」のPRをすることでものを大切に長く使う意識の醸成が図れる。	身近な大学で資源・ごみの分別冊子が入手できるため正しい分別意識の醸成が図れた。リユース工房の来場者の増加に繋がった。	ごみ減量推進課
41	その他	青少年センターとよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行ったり、豊田市の魅力についてのPR活動を行ったりする。	学生の知見や意見を活用することができた。	次世代育成課
42	その他	豊田市わがまちアスリート	中京大学に在学するトップアスリートをわがまちアスリートとして認定し、市民一体となって応援し、スポーツへの関心を高める。	地元中京大学に所属するトップアスリートを市民一体となって応援することで、よりトップアスリートや中京大学を身近に感じることができ、スポーツへの関心を高める。	生涯スポーツ推進課
43	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。	定住促進課

【報告書】 令和2年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
44	その他	動画の作成	図書館HPのふるさとアーカイブ内で公開している図書館動画の作成	図書館の取り組みを知ってもらうと共に、社会勉強や業界研究の機会として役立ててもらうことができた。	図書館管理課

【報告書】 令和2年度 日本赤十字豊田看護大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	小原四季桜まつり	四季桜観賞に訪れる観光客の受け入れ	アドバイスをいただいたことで、四季桜開花期の観光客の受け入れ時に、適切な感染症対策を実施できた。	小原支所
2	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた	経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくりの課題解決につながった	経営戦略課
4	(1) 調査研究・アドバイス	新型コロナウイルスにかかる学生向けアンケート調査	新型コロナウイルスによる学生への影響を調査するためのアンケート調査の依頼	新型コロナウイルスによる学生への影響が分析できた	経営戦略課
5	(1) 調査研究・アドバイス	地域診断	地域の保健統計や健診等の事業実績による量的データと地域の実情から導かれる質的データを総合的に把握し、地域の健康課題を抽出する	統計学及び統計ソフトの使用法の習得、市のデータを用いた健康課題の抽出、地区分析結果を地区の保健活動に反映	地域保健課
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市不良な生活環境を解消するための審議会	不良な生活環境に関する専門的な事項について、調査し、又は審議する	大学の高度な知見を本市の不良生活環境対策に活用することができた	環境保全課
7	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市感染症診査協議会	感染症患者の就業制限、入院勧告、入院期間の延長及び結核外来患者等の適正医療に対する公費負担申請などについて診査を実施する。	大学の高度な知見を診査会に反映することができた	感染症予防課
8	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市子どもにやさしいまちづくり推進会議	子ども総合計画に関すること、子どもに関する施策の状況にかんすること その他子どもにやさしいまちづくりに関すること	学識経験者の立場より、専門的な知見での意見をいただいた。	次世代育成課
9	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市保育園・幼稚園移管法人選考委員会	経営の移管法人の選考基準の設定及び選考	移管法人の選考にあたり専門的な見地から適正な法人の選考を行うことができた。	保育課
10	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム（P F）形成	P F の中長期計画に基づく各取組の実施	P F 内での相互協力や共同による取組が進んだ	経営戦略課
11	(4) 防災に関する協力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び協力依頼	消防団に入団することで、学生が防火防災に興味を持ち、消防団への理解を深められた。	(消) 総務課
12	(7) 学生の活動場所提供	企業研究オンラインイベント	ビジネスフェア会場内にて開催する学生と企業のマッチングイベント	地元優良企業と学生とのマッチング	産業労働課
13	(7) 学生の活動場所提供	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。実人数：10人	福祉総合相談課
14	(7) 学生の活動場所提供	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数21人	福祉総合相談課
15	その他	豊田市トレヴェリアン基金奨学生募集	英国で研究や学業をされる方を対象に、奨学金を支給する豊田市トレヴェリアン基金奨学生の募集	県内の大学に幅広く制度の周知を図り、より多くの学生に応募してもらえる機会を整えることができた。	国際まちづくり推進課

【報告書】 令和2年度 日本赤十字豊田看護大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
16	その他	国際人材の掘り起こしと育成	豊田市をフィールドに国際人材としての活躍が期待される人材を発掘・育成するとともに、国際化施策を展開する上での1チャネルとして、継続的な関係を構築する	ボランティアの周知ができた。	国際まちづくり推進課
17	その他	ごみ分別冊子・チラシの配架	学生に対し、資源やごみの正しい出し方の意識啓発をするとともに、粗大ごみ再生施設「リユース工房」のPRをすることでものを大切に長く使う意識の醸成が図れる。	身近な大学で資源・ごみの分別冊子が入手できるため正しい分別意識の醸成が図れた。 リユース工房の来場者の増加に繋がった。	ごみ減量推進課
18	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。	定住促進課

【報告書】 令和2年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた	経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくりの課題解決につながった	経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	新型コロナウイルスにかかる学生向けアンケート調査	新型コロナウイルスによる学生への影響を調査するためのアンケート調査の依頼	新型コロナウイルスによる学生への影響が分析できた	経営戦略課
4	(1) 調査研究・アドバイス	豊田市上水道CAD数量計算システム構築業務委託プロポーザル方式選考委員会	豊田市仕様の上水道CAD数量計算システムを構築する業務委託の発注にあたり、専門的な技術や豊かな経験を要する事業者と契約するため、プロポーザルにより事業者を選考する。	学識経験者の知見を、事業者選定に反映することができた	水道維持課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市都市計画審議会	都市計画審議会の委員として各専門分野の視点からの助言等を行い、都市計画案の是非を判断する。	公正かつ専門的な第三者の意見を踏まえて都市計画決定を行うことができた。	都市計画課
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市奨学金審査委員会	豊田市奨学生の審査	教育関係者としての知見を奨学生選考に活用	教育政策課
7	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市上下水道事業審議会	上下水道事業に関する必要な調査及び研究	大学の知見を審議会に反映	経営管理課
8	(2) 附属機関委員・講師の派遣	景観アドバイザー	景観に調和したデザイン等の相談、景観届出に関する助言指導など	景観計画運用の推進	建築相談課
9	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市交通まちづくり推進協議会委員	豊田市の交通まちづくりに関する施策に対する協議等	専門的な知見から施策への提案や意見をいただくことができた	交通政策課
10	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市公共交通会議委員	豊田市公共交通に関する協議等	専門的な知見から施策への提案や意見をいただくことができた	交通政策課
11	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市公共交通評価会議委員	豊田市基幹バス及び地域バスに関する評価等	専門的な知見からバスの運行についての評価や意見をいただくことができた	交通政策課
12	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた	産業労働課
13	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター事業	ものづくり中小企業を対象とした人材育成事業、技術相談の実施	学識経験者として専門的見地からの意見をいただくことができた。	次世代産業課
14	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市ものづくり人材育成官民協議会	デジタル技術等を活用し、生産性向上に寄与できる人材を育成するための支援施策の協議	専門的知見を本市の施策に反映できる	次世代産業課
15	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター推進協議会	とよたイノベーションセンターについて意見交換を行い、今後の施策展開に反映するための会議	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できる	次世代産業課
16	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたサイエンスクラブ I	中学生を対象に、実験やものづくりをしながら、科学や産業技術について学ぶ全6回の講座	学識経験者から科学・ものづくりの基礎的な知識や実験を学ぶことができた	市民活躍支援課

【報告書】 令和2年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
17	(2) 附属機関委員・講師の派遣	講座の実施	図書館の資料（英文多読資料）を活用した講座の実施（予定）	講座を開催することにより図書館の利用を促進し、講座に関連した図書資料を活用させることができた。	図書館管理課
18	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム（P F）形成	P F の中長期計画に基づく各取組の実施	P F 内での相互協力や共同による取組が進んだ	経営戦略課
19	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	景観計画	中心市街地景観計画作成に関する意見交換など	学生を含めて幅広く意見集約することで、中心市街地景観計画案の作成及び合意形成を進めることができる	都市整備課
20	(6) 公開講座の実施	IC乗車券利用体験業務への協力	高齢者を対象にとよたおいでんバスや地域バスを使用した体験乗車会を実施	・学生の柔軟な発想を活かした、今後の地域バスの方向性の検討が期待できる。 ・学生に実地体験の場を提供することで研究内容が深まる。	交通政策課
21	(6) 公開講座の実施	高等教育機関公開講座	県内高等教育機関との共催による市民公開講座の開催	市民の方に専門的な講座を気軽に受講できる環境を提供できた。	市民活躍支援課
22	(7) 学生の活動場所提供	とよたものづくりフェスタ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	市民の方に専門的な講座を気軽に受講できる環境を提供できた。	市民活躍支援課
23	(7) 学生の活動場所提供	企業研究オンラインイベント	ビジネスフェア会場内にて開催する学生と企業のマッチングイベント	地元優良企業と学生とのマッチング	産業労働課
24	(7) 学生の活動場所提供	青少年センター 大学生連携事業	ゼミや卒論により製作した作品を青少年センター1階ロビーに一定期間展示	・学生の作品を多くの来場者に周知できた。 ・青少年センターの賑わい創出に寄与した。	次世代育成課
25	(7) 学生の活動場所提供	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。実人数：10人	福祉総合相談課
26	(7) 学生の活動場所提供	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	チラシを見てボランティア応募してくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数21人	福祉総合相談課
27	その他	豊田市トレヴェリアン基金奨学生募集	英国で研究や学業をされる方を対象に、奨学金を支給する豊田市トレヴェリアン基金奨学生の募集	県内の大学に幅広く制度の周知を図り、より多くの学生に応募してもらえる機会を整えることができた。	国際まちづくり推進課
28	その他	ICTを活用した国際交流プロジェクト	左記プロジェクトにおける事業内容の一つである、英語を使う機会の創出を目的としたビデオ制作とコンペティションを実施	高校生及び大学生を中心とした市民と海外の学生等との交流の機会を創出し、市内における国際交流活動を推進することができた。	国際まちづくり推進課
29	その他	国際人材の掘り起こしと育成	豊田市をフィールドに国際人材としての活躍が期待される人材を発掘・育成するとともに、国際化施策を展開する上での1チャンネルとして、継続的な関係を構築する	ボランティアの周知ができた。	国際まちづくり推進課
30	その他	ごみ分別冊子・チラシの配架	学生に対し、資源やごみの正しい出し方の意識啓発をするとともに、粗大ごみ再生施設「リユース工房」のPRをすることでものを大切に長く使う意識の醸成が図れる。	身近な大学で資源・ごみの分別冊子が入手できるため正しい分別意識の醸成が図れた。 リユース工房の来場者の増加に繋がった。	ごみ減量推進課

【報告書】 令和2年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	所属名
31	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行ったり、豊田市の魅力についてのPR活動を行ったりする。	学生の知見や意見を活用することができた。	次世代育成課
32	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。	定住促進課
33	その他	チラシの作成	図書館に設置している特集展示用チラシの作成	・図書館の資料を有効活用してもらうことができた。 ・チラシ配布数：75部（提供 80部）	図書館管理課